

2023年8月28日

各位

不動産投資信託証券発行者名

積水ハウス・リート投資法人

代表者名 執行役員

木田 敦宏

(コード番号：3309)

資産運用会社名

積水ハウス・アセットマネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長 阿部 亨

問合せ先 IR部長

齋藤 孝一

TEL. 03-6447-4870 (代表)

資金の借入れ（グリーンローン）に関するお知らせ

積水ハウス・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本借入れの内容

(1) 固定金利借入れ（グリーンローン）

区分	借入先 (注1)	借入金額 (百万円)	利率 (注2)(注3)	借入 実行日	借入方法	返済期日 (注4)	返済 方法 (注5)	担保
長期	株式会社みずほ銀行	550	未定	2023年 8月31日	左記借入先を 貸付人とする 2023年8月 28日付の個別 ローン契約に 基づく借入れ	2030年 8月30日	期限 一括 弁済	無担保 無保証
	みずほ信託銀行株式会社	1,000						
	株式会社日本政策投資銀行	2,100						
	株式会社三井住友銀行	450	未定					
	株式会社福岡銀行	400	未定					
	信金中央金庫	300						
	株式会社山口銀行	300						
合計		5,100	—	—	—	—	—	

(注1) 上記借入れのアレンジャーは株式会社三井住友銀行及び株式会社みずほ銀行です。

(注2) 利率については決定次第お知らせします。

(注3) 利払日は、2024年2月末日を初回とし、以降6か月毎の末日及び元本返済日です。ただし、当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、翌営業日が翌月となる場合には直前の営業日を利払日とします。

(注4) 返済期日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を返済期日とします。

(注5) 上記借入れの実行後返済期日までの間に本投資法人が事前に書面で通知する等、一定の条件が成就した場合、本投資法人は、借入金の一部又は全部を期限前返済することができます。

(2) 変動金利借入れ（グリーンローン）

区分	借入先 (注1)	借入金額 (百万円)	利率 (注2)(注3) (注4)	借入 実行日	借入方法	返済期日 (注5)	返済 方法 (注6)	担保
長期	株式会社三井住友銀行	1,200	基準金利（全銀協1か月日本円TIBOR）に0.190%を加えた利率	2023年 8月31日	左記借入先を貸付人とする 2023年8月28日付の個別ローン契約に基づく借入れ	2027年 8月31日	期限一括弁済	無担保 無保証
	株式会社みずほ銀行	1,410						
	三井住友信託銀行株式会社	1,300						
	みずほ信託銀行株式会社	600						
	株式会社りそな銀行	700						
	信金中央金庫	200						
合計		5,410	—	—	—	—	—	—

(注1) 上記借入れのアレンジャーは株式会社三井住友銀行及び株式会社みずほ銀行です。

(注2) 借入先に支払われる融資手数料等は含まれていません。

(注3) 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する、各利払日の直前の利払日の2営業日前の時点における利息計算期間に対応した日本円TIBOR(Tokyo InterBank Offered Rate)となります。かかる基準金利は、利払日毎に見直されます。ただし、利息計算期間に対応するレートが存在しない場合は、個別ローン契約に定められた方法に基づき算定される当該期間に対応する基準金利となります。基準金利である全銀協日本円TIBORの変動については、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のウェブサイト (<https://www.jbatibor.or.jp/rate/>) でご確認下さい。

(注4) 利払日は、2023年9月末日を初回とし、以降毎月末日及び元本返済期日です。ただし、当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、翌営業日が翌月となる場合には直前の営業日を利払日とします。

(注5) 返済期日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を返済期日とします。

(注6) 上記借入れの実行後返済期日までの間に本投資法人が事前に書面で通知する等、一定の条件が成就した場合、本投資法人は、借入金の一部又は全部を期限前返済することができます。

2. 本借入れの理由

本借入れ10,510百万円は、2023年8月31日に返済期日を迎える長期借入金10,510百万円（以下「既存借入金」といいます。）の返済資金に充当します。

なお、本借入れは、本投資法人が2022年12月に策定したグリーンファイナンス・フレームワークに基づき実行されるグリーンローンによる資金調達となります。グリーンファイナンス・フレームワークの詳細については、本投資法人のESG特設サイト内の「[グリーンファイナンス](#)」をご参照下さい。

また、既存借入金の詳細については、積水ハウス・レジデンシャル投資法人（以下「SHI」といいます。）が2016年1月26日付で公表した「資金の借入れに関するお知らせ」及び、本投資法人が2019年9月20日付で公表した「資金の借入れ及び既存借入金の一部期限前返済に関するお知らせ」をご参照下さい。既存借入金は、本投資法人のグリーンファイナンス・フレームワークに基づく適格クライテリアを満たす保有物件の取得資金の一部に係る借入金（その後の借換えによる借入金を含みます。）です。

今後も本投資法人は、グリーンファイナンスによる資金調達を通じて、ESG（環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance））に配慮した資産運用を推進するとともに財務基盤の強化を目指します。

(注) 本投資法人は、本投資法人を吸収合併継続法人とし、SHIを吸収合併消滅法人とする2018年5月1日付吸収合併により、SHIの借入金に係る債務を承継しています。

3. 本借入れに係る調達資金の額、使途及び支出予定時期
(1) 調達資金の額

10,510百万円

(2) 調達資金の具体的な使途

既存借入金の返済資金に充当

(3) 支出予定時期

2023年8月31日

4. 本借入れ実行後の借入金等の状況

(単位：百万円)

	本借入れ実行前	本借入れ実行後	増減
短期借入金 (注)	3,000	3,000	—
長期借入金 (注)	222,742	222,742	—
借入金合計	225,742	225,742	—
投資法人債	31,500	31,500	—
有利子負債合計	257,242	257,242	—

(注) 短期借入金とは借入実行日から返済期日までの期間が1年以内のものをいい、長期借入金とは借入実行日から返済期日までの期間が1年超のものをいいます。

5. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入れに関わるリスクに関して、本投資法人が2023年7月28日に提出した有価証券報告書「第一部ファン
ド情報 第1ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容に変更はありません。

以 上

※ 本投資法人のウェブサイト：<https://www.sekisuihouse-reit.co.jp/>